

備前市事務事業評価シート

事業の概要			
事業開始年度	昭和22年～		
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	19 その他事務管理（選挙管理委員会）
	事務事業名		01 選挙管理委員会事務
	根拠法令・例規等	地方自治法第181条、第186条、備前市選挙管理委員会規程	
	問担当課（室）	選挙管理委員会事務局	
	合職・氏名	次長 柴垣桂介	
	先電話	0869-64-1838	
	このシート作成に要した時間	5.0 時間	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	
対象（誰・何に対して）	備前市内の有権者 32,433人（平成23年6月2日登録）
目的（何のために）	選挙の中立、公正な管理・執行を期するためにおかれている選挙管理委員会を適正に運営し、選挙に関する啓発を行う。
事業の意図する成果（どのような状態にしたいのか）	選挙に関する市民の意識の向上

Plan

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	選挙管理委員会運営事業	委員会の開催（原則、毎月、選挙時は随時開催となる。） 選挙人名簿の調製（登録は年4回の定時と選挙時にやり、抹消は毎月行う）。 委員会規定を定め公表する。	
	全国市区選挙管理委員会連合会負担金	全国市区選挙管理委員会連合会及び中国支部の定期総会へ参加並びに分担金の納付	
	岡山県都市選挙管理委員会連合会負担金	岡山県都市選挙管理委員会連合会の定期総会、諸会議へ参加並びに分担金の納付	
	選挙啓発事業	啓発用標語の募集、成人式での啓発（啓発物品、リーフレット等）	

Do

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
決算額	直接事業費		2,742	4,078	3,061	
	必要人員人件費	千円	0.47人	3,973	0.51人	4,318
	事業費計		6,715	8,396	7,218	
	国県支出金		761	2,189	1,183	
	受益者負担					
	繰入金	千円				
その他（）						
一般財源			5,954	6,207	6,035	
受益者負担比率	%		-	-	-	
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
議案審議件数		説明	議案審議件数			
結果指標量		件	116	86	107	
対前年比		%	-	74.1%	124.4%	
活動コスト		円	3,390,170	4,983,670	5,263,770	
単位当たりコスト		円	29,226	57,950	49,194	

（平成22年度事業）

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
	目標値（A）				
	実績値（B）				到達目標値
	達成率（B/A）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
「選挙に関する市民の意識の向上」を、数値で図ることができません。また、選挙管理委員会事務局は、法で定められた事務が主で、適正に執行することは当然で指標化できない。					

Check

事務事業の評価		5段階評価（A～E）のランク基準 A：高い B：やや高い C：普通 D：やや低い E：低い	妥当性評価 <A～E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	A
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	C
効率性の評価	コスト		
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	C
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しながら効率性を評価

進行年度（H23年度）の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	目標値として数値化することが困難である。また、成果指標の設定として有効なものが見つからないため、現状での継続としている。					

総合評価		5段階評価（A～E）のランク基準 A：高い B：やや高い C：普通 D：やや低い E：低い
選挙管理委員会事務局は法に基づくもので、効果を測定することが困難である。また、指標については人口や選挙によって変動があるが、他の有効な手段が見つからないため、現状での継続としている。	評価区分 <A～E>	C

Action

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	市民が要求する用件について対応する処理時間の短縮					